

21 卒採用最前線を読む

IT 人材減少における採用への影響

近年、わが国では、労働人口が減少し、全産業における IT 分野の広がりとは反比例して人手不足が加速しています。※図表 1

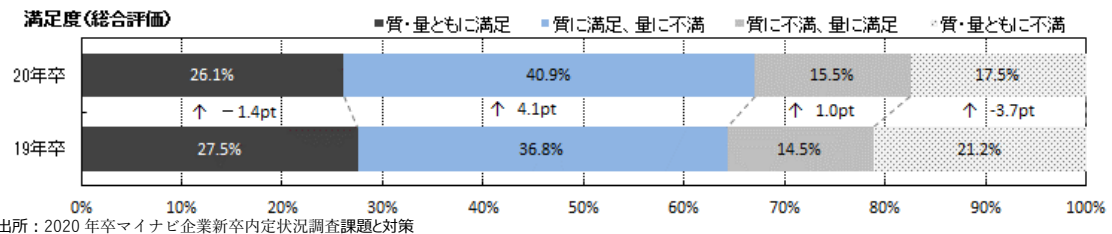
昨今では採用人数の増加にあたって、理系エンジニア採用だけでなく文系エンジニア採用も一般的になってきました。しかし、企業が求めるレベルに達している人材だけでは採用人数が充足せず、結果として採用予定人数より少ない人数で採用活動を終了する企業が少なくありません。※図表 2

※図表 1



※図形 2

出所: 経済産業省「IT人材の最新動向と将来推計に関する調査結果」(みずほ情報総研委託)



出所: 2020年卒マイナビ企業新卒内定状況調査課題と対策

課題と対策

昨今では、日本人学生の採用だけでなく、留学生の高度人材採用に力を入れる企業もでてきました。留学生は国内に約30万人おり、専門的な技術や知識を持つ「高度人材」の獲得が見込めるからです。

しかし、日本で就職できている留学生は約3割にとどまっています。理由としてあげられるのは、留学生の専門的な技術や知識に焦点をあてにくい採用活動を行っている企業がほとんどだからです。その中でも、日本人学生と同じ選考方法で留学生の採用活動を行っている企業が多く、優秀な留学生の採用を逃してしまっているのが現状です。

善後策として、日本語能力に偏重しない留学生枠を設けることや、企業が必要とする専門知識や技術を持った留学生を、効率的かつ確実に採用するための対策を講じて採用活動を行うことが必要となります。

早い段階でモチベーションの高い留学生を探し、自社の求める技術や知識の基礎を身につけた留学生を採用する、新しい採用方法を取り入れることで留学生の高度人材採用が実現できるでしょう。